



決算委員会って…？

そもそも決算とは、一定期間の収入・支出を計算し、利益又は損失を算出することです。企業決算は1年でどれだけ売り上げを伸ばし収益を上げたかが問われ、経営陣の評価につながります。企業に決算があるように自治体にも決算があります。自治体の場合、企業のように売り上げや収益に視点をおくのではなく、限られた予算内でいかに事業を効率よくできたのかが問われます。

決算特別委員会は、議会の重要な権限の一つである「決算認定」を行うため、特別に設置される委員会です。県議会は知事から提出される予算案を審査して予算を決めますが、予算が実際にどのようなに使われたのか分かりません。そこで県議会で前年度の決算について審査をして、予算が適正かつ妥当に使われたかどうかを決算委員会で認定します。

決算特別委員会は総務はじめ6つの常任委員会に依じて分科会を設け、分科会ごとに執行部から説

明を受けて質疑を行います。既に支出された契約等は取り消すことはできませんが、不適切なものや非効率なものがあれば、質疑を通じて明らかにし、次年度の予算編成に反映させることができます。

つまり**県民の最大の利益**を追求する上で予算の使い方をより適切で効率的なものにしていくために、決算審査は重要な役割を担っています。そこで6回に渡って開かれた決算委員会を通して私が指摘、発言した一部を紹介いたします。

① 総務・企画振興部

【広報事業について】

メール広報誌登録者数の増減、県のホームページリニューアル後のアクセス数の増減について

【移住定住促進について】

1620人が移住したそうだが、何処からの移住が多いか？ 様々な施策を行なっているが、最も効果的な施策は？

② 健康福祉部

【ひきこもり支援について】

コロナ禍で益々増加しているのでは：ひきこもりを劇的に改善した先進自治体の事例を参考に現状把握、減少に取り組んでもらいたい。

③ 商工労働部

【企業誘致について】

立地協定数が過去2番目、オフィス系企業が過去最多の実績に対して敬意を表する。誘致した企業の業種は？進出しようとする企業の要望の傾向は？引き続き大型案件もあるので頑張っていたきたい。

④ 環境生活部

【犯罪被害者支援について】

コロナ禍で相談件数が増えているのでは？相談できない、潜在的な数が多い。あるのでは：引き続き対応してもらいたい。

⑤ 観光戦略部

【インバウンド誘致について】

コロナ禍にも関わらず海外旅行社とオンラインで商談会、セミナーを実施しているが、旅行社の空気感はどう？収束後の消費をしっかりと掴んでもらいたい。



↓表面より

⑥ 農林水産部

【農産物等セールス強化について】
首都圏、関西圏でフェアや商談会を実施したその成果は？新たな取引きに繋がったのか？

⑦ 教育委員会

【スクールカウンセラー活用について】
相談件数と不登校の生徒数を比較すると、カウンセラー数が不足していないのでは？初期対応が大切と思うので、不登校が引きこもりにならないように注意深く対応してもらいたい。

⑧ 警察本部

【ストーカー事案対策について】
令和元年度に比べて大幅に認知件数が増えているとのこと。行為者に対してカウンセリングを実施しているとのことだが、医学的見知から治癒したのか？その効果は？

※私見ですが自治体、議会において予算と比べると決算は「もう使ったから…」と、その扱い、注目度がやや低い気がします。コロナ収束後、財政が一層厳しくなるのは明らかです。だからこそ『出』をしっかりとチェックして参ります。

『隈庄校区水難事故防止の日』追悼式

城南町

昨年、隈庄小学校の児童の水難事故を受けて、隈庄小PTAは命日にあたる10月20日を「隈庄校区水難事故防止の日」と設定しました。熊本市、そして南区、及び隈庄小PTAより依頼を受け、救命用の浮輪設置のお手伝いをしたご縁で、この度、追悼式に案内をいただいたのでした。挨拶をする機会をいただき、浮輪設置の経緯と子どもたちの通学路をはじめとした安全確保に引き続きしっかりと取り組むことを申し上げたのでした。

御幸木部町と嘉島町の間の交差点

御幸木部町と嘉島町の境界の交差点について相談を受けました。①加瀬川沿いの道路が信号もなくスピードを出して走行する車が多いので速度制限をしてほしい。②交差点の注意喚起をしてもらいたい。③交差点の見通しを良くしてもらいたい。との内容です。関係機関とやりとりをした結果

- ① 速度制限については近々河川敷道路に数箇所、速度制限標識を設置予定です。
- ② 交差点内に改めて青枠のカラー舗装をしました。
- ③ 矢印部分に草が生い茂ると見通しが悪かったので、コンクリートで固める処置をしました。

引き続き危険箇所の解消、安全確保に努めます。

